

## ABOUT US

2005年より東京大学医科学研究所探索医療ヒューマンネットワークシステム(後に先端医療社会コミュニケーションシステム)にて活動。2016年4月、特定非営利活動法人 医療ガバナンス研究所に移行しました。

## 現場からの医療改革推進協議会

2006年より毎年11月に開催。医療現場の問題を取り上げ、現場の視点から具体的な解決案を提案し、実際に行動します。

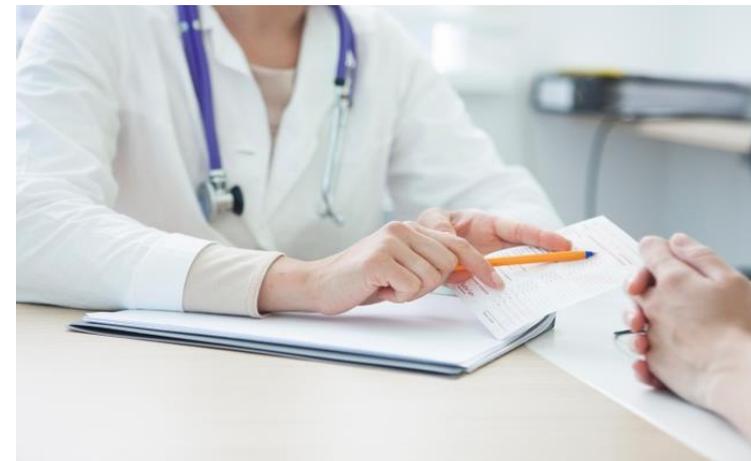


上 昌広 (かみ まさひろ)

医療ガバナンス研究所 理事長、内科医  
兵庫県出身。1993年東京大学医学部卒。1999年同大学院医学系研究科修了、虎の門病院、国立がんセンター中央病院などで造血器悪性腫瘍を診療・研究。2005年より東京大学医科学研究所(特任教授)を経て、2016年4月より当法人理事長。現場からの医療改革推進協議会事務局長を務める。



特定非営利活動法人  
**MEGRI** 医療ガバナンス研究所



## Contact us for information

TEL1 : 03-6455-7401



TEL2 : 080-7031-3032

FAX : 03-3441-7505



〒108-0074

東京都港区高輪2-12-13

レジデンス高輪 201号室



exp-office@megriconnect.net

## メールマガジンMRIC

2003年より、約3万人の医療関係者、企業、メディア関係者、公務員、政治家、学生、一般へ配信。2017年12月からは、MRICの姉妹誌MRIC Globalの配信をスタート。雑誌等に掲載された注目記事やオリジナル記事を隔週金曜日に英文配信しています。



MRIC

<http://medg.jp>



MRIC Global

<https://www.mricg.info>



<https://www.megri.or.jp>

2025/3/20

## 国内外との共同研究

海外では、米国、中国、英国、豪州、ネパール、アフガニスタンなどの研究者と共同研究をしています。2024年には31報の論文を発表しました。

国内でも、福島県(福島県立医大など)、広島県(エムネス)、鹿児島県(よしのぶクリニック)、福井県(オレンジホームケアクリニック)などの医療機関・研究所と共同研究を進めています。

## 学生・若手指導



国内はもとより、スロバキア、チェコ、ハンガリー、モロッコ、タイなどの医学部に限らず我々の元で学ぶ意欲のある大学生や高校生をインターンとして受け入れています。

インターンを経験した大学生が筆頭著者の論文数は、『The Lancet』など2020年から124報に及び、2024年には19報を発表しました。

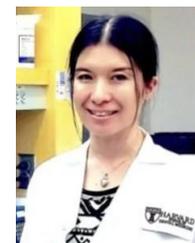
## コラボクリニック ナビタスクリニック

現理事長は研究員 谷本哲也医師。2006年、東大医科研のメンバー、鈴木寛(参議院議員、当時)や大学生たちが中心となって新宿西口に「コラボクリニック」を開設。後に立川、川崎、新宿駅のエキナカに「ナビタスクリニック」を開院。



若手医師・看護師向けに一般公募を行い、毎週月曜日の夜、谷本哲也医師が「谷本勉強会」を開催し、論文作成を指導しています。

2024年は『The Lancet』  
『Nature』を含む32報の論文・  
論考を発表しました。



米ボストン在住の大西睦子研究員は、ナビタスクリニックにて「大西睦子医師による米国発GLP-1個別カウンセリング」を実施しています。ナビタスクリニックとの共同研究のプロジェクトでは、GLP-1関連論文や著作の発表を進めています。また、多くの学生たちを「ホームステイ」として受け入れてくれています。

MEGRI 医療ガバナンス研究所 論文数



2025年3月1日現在

【参照】PubMed、他による

## 製薬マネープロジェクト



2017年から尾崎章彦医師を中心としたチームで、製薬企業から医師へのカネの流れを調べ、データベースを無料公開しています。

これまでに86報の英文論文を発表しました。

製薬マネーデータベース  
『YEN FOR DOCS』  
<https://yenfordocs.jp/>



## OUR ACTIVITY

### 福島県浜通りでの医療・研究活動



2011年の震災直後から、福島県に入り、診療と研究を続けています。発表した英文論文は273報。

主導するのは坪倉正治医師で、2020年6月、福島県立医科大学放射線健康管理学講座主任教授になりました。2021年米『Science』が、活動を5ページにわたり取り上げました。